

平成 26 年 5 月 9 日

江戸川区教育委員会

委員長 尾上 郁子 殿

すぐすぐスクール一日育成日に補食を持参できるよう配慮を求める陳情

陳情者：

すぐすぐスクールに内包される学童クラブ登録児童への補食の提供が平成 25 年 4 月より廃止され 1 年が過ぎました。この間、子ども達は空腹を訴え保護者は不安を抱えながら補食の再開を希望する声をあげ、区議会や教育委員会に陳情をしてまいりましたが、未だ補食が許可されない日々が続いております。陳情審査における担当課からの説明は「すぐすぐ登録児童と学童クラブ登録児童は同じ時間を同じよう分け隔てなく過ごす」「補食を希望しているのは一部の保護者であり、大半の保護者は廃止に理解を示している」「補食がなくても、子どもたちは元気にイキイキ過ごしており問題ない」というものでした。

昨年夏休みを前に「夏季休暇中における学童登録児の補食持参についての陳情」が教育委員会に複数出されました。会議では「持ち込みは過去に経験がないため管理上難しい点がある」「長期休暇中であっても、普段のすぐすぐスクールと一緒に過ごす」「何ら変わりはない」という主に運営上の観点から補食持参が許可されることはありませんでした。

私達はこの 1 年の間、当事者である子どもの訴えを聞き、親の立場で考え情報交換をしてまいりましたところ、別紙のとおり区内の複数のすぐすぐスクールや家庭で担当課の説明とはかけ離れた状態が起きているということがわかりました。

特に一日育成日の子ども達は、警備上の理由から学校内で利用できる場所もより制限されるため、9 時間にも及ぶ長時間をこなして教室で過ごすこともできず、校庭を走り回り発散場所を求めて遊びきろうとしています。その分消耗もします。お腹も空きます。子ども達の実生活では大人が考えるよう「一日育成日でも放課後のすぐすぐスクールと同じ」というわけにはいかないのが現実です。

これから夏を迎えるにあたり熱中症も心配です。水補給だけでは体内のナトリウム濃度が下がってしまいます。しかし、スポーツドリンクを持参し一日中飲めば、塩分糖分の過剰摂取となり別の健康被害に繋がり兼ねません。夢中で遊び身体の変化にも自ら気づけないような子ども達にとっては食べやすい塩せんべいなどで塩分補給をすることも有効です。

運営上の課題はあるかもしれません、子ども達の立場にたち、子ども達の健全な成長のために家庭とも連携を深めぜひ克服していただき、せめて一日育成日だけでも補食を必要とする希望者には、すぐすぐ登録、学童クラブ登録の区分に関係なく補食持参できる配慮をしていただけますよう陳情いたします。

以上

別紙

補食廃止後の子ども達の訴え（話）や保護者の話の一部

- お菓子を持ってきて、みんなの前で食べだして先生に怒られた子がいた。
- お腹すいたと先生に言っても仕方がないので我慢している。
- お腹すいたと先生に言うと「我慢して」と言われた。
- トイレで飴をなめている子がいた。
- 給食のパンを持ち帰りすぐスクールで食べようとした子がいた。
- お弁当を2つに分けて持ってきて、2回に分けて食べている子がいた。
- 学校休業日のすぐスクールで、学校の外の友達（すぐスクールに参加していない友達）に金網越しにお菓子をもらって先生に見つかった。
- お弁当の他にドーナツを持ってきている子がいて先生にダメと言われた。
- 学校遠足の時におやつを残ってきて、すぐスクールで友達とこっそり食べていたら先生に見つかった。
- 子どもが親の目を盗み、クッキーをランドセルに忍ばせて登校していた。お腹がすぐのすごくスクールでこっそり食べていたことがわかつた。
- お迎えから帰宅途中の自転車の後席でパンを食べさせている。お行儀が悪いと思いながらも我慢の限界で耐えられない子どもをなだめるために仕方なくやっている。空腹のまま帰宅すれば家についてからの行動に影響がでるため。親として複雑な思いがある。
- おやつが無い生活にも慣れてきたと思っていたところ、急に帰宅後空腹を訴えるようになった。身体の成長と共に活動量も増えて帰宅時は飢餓状態になっている。
- 帰宅後、靴を脱いだ途端食べ物を探している。お腹が空き過ぎて食べる衝動を止められず手あたり次第パンでもお菓子でもあるものを食べ続けそのまま夕食に突入する。我が家では帰宅後夕食までの30分が宿題や学習時間だったが、すっかり学習習慣が崩れてしまった。
- 帰宅後、過食症ではないかと思うくらい病的に食べ続ける。お腹が空き過ぎていたのだろうと我が子が不憫になるのと同時に健康が心配。
- 学童クラブ登録説明会の時に、「なぜおやつが廃止になったのか」という質問をしていた保護者がいて、疑問を持っているのは私だけではなかったのだと安心した。
- 一日育成日は特にお腹が空くという。大きめのお弁当を持たせても足りないのだと子どもが言う。給食では3回4回おかわりをしているので、お弁当ではおかわりがないため夕方にはお腹が空いてしまう。普段から大量に給食を詰め込んでいることがよく分かった。